

(4) 農業

1) 川崎市の農地面積 (2017(平成29)年1月) [図表 2-103]

区分	農地面積 (ha)
市街化区域内農地	384.3
宅地並課税農地	105.3
生産緑地地区内農地	279.0
市街化調整区域内農地	174.9
市街化調整区域内一般農地	75.2
農業振興地域内農地	99.7
農用地区域外農地	13.7
農用地区域内農地	86.0

出所：川崎市「平成29年固定資産概要調書」

川崎農業振興地域整備計画(2016(平成28)年8月改定)

川崎都市計画生産緑地地区の変更変更(2016(平成28)年12月告示)

2) 川崎市の農地面積の推移 [図表 2-104]

	農地面積 (ha)
1990年	1,058
1995年	884
2000年	777
2005年	693
2010年	634
2015年	580

出所：川崎市「固定資産概要調書」

3) 販売農家の経営耕地面積の推移 [図表 2-105]

	経営耕地面積			
	計(a)	田(a)	畑(a)	樹園地(a)
1990年	71,959	5,775	41,149	25,035
1995年	55,406	4,203	32,756	18,447
2000年	47,852	2,801	30,504	14,547
2005年	41,464	2,089	27,976	11,399
2010年	38,742	1,608	25,064	12,070
2015年	34,774	1,284	22,711	10,779

出所：農林水産省「農林業センサス」

4) 川崎市の農家数・農業就業人口の推移 [図表 2-106]

	農家数		農業就業人口 (販売農家)
	販売農家数(戸)	自給的農家数(戸)	
1990年	1,300	806	3,098
1995年	1,048	655	2,329
2000年	918	577	2,295
2005年	768	558	1,911
2010年	697	560	1,522
2015年	595	577	1,289

出所：農林水産省「農林業センサス」

5) 専業別農家数 (2015(平成 27)年) [図表 2-107]

	戸数(戸)	構成比(%)
専業農家	253	42.5
兼業農家	342	57.5
第1種兼業農家	38	6.4
第2種兼業農家	304	51.1
計	595	100.0

出所：農林水産省「2015年農林業センサス」

6) 経営耕地規模別農家割合 (販売農家) (2015(平成 27)年) [図表 2-108]

	戸数(戸)	構成比(%)
計	595	100.0
30a 未満	102	17.1
30～50a	214	36.0
50～100a	194	32.6
100～150a	58	9.7
150～200a	18	3.0
200～300a	3	0.5
300a 以上	4	0.7
経営耕地なし	2	0.3

出所：農林水産省「2015年農林業センサス」

7) 農産物販売金額規模別農家数 (販売農家) (2015(平成 27)年) [図表 2-109]

	戸数(戸)	構成比(%)
計	595	100.0
100万円未満	203	34.1
100～300万円	194	32.6
300～500万円	64	10.8
500～700万円	37	6.2
700～1,000万円	32	5.4
1,000～2,000万円	21	3.5
2,000万円以上	9	1.5
農家物販売なし	35	5.9

出所：農林水産省「2015年農林業センサス」

8) 品目別作付面積・収穫量等(2013(平成25)年度)[図表2-110]

品目	延作付面積(a)	収穫量(kg)	単収(kg/10a)
ナシ	2,685.9	361,729	1,347
カキ	2,076.0	52,053	251
トマト	1,553.5	260,107	1,674
ジャガイモ	1,540.5	100,138	650
ダイコン	1,352.0	154,091	1,140
ミカン	1,316.9	46,388	352
ブロッコリー	1,223.6	62,206	508
キュウリ	1,054.8	108,082	1,025
ネギ	1,049.0	57,332	547
サツマイモ	960.4	60,870	634
サトイモ	948.6	39,869	420
ホウレンソウ	947.7	40,122	423
タマネギ	935.8	32,870	351
エダマメ	920.4	23,160	252
キャベツ	905.4	117,866	1,302
コマツナ	869.7	32,731	376
ウメ	868.1	28,200	325
ナス	856.7	74,990	875
水稻	764.4	23,910	313
クリ	717.5	4,889	68

出所：川崎市「平成25年度農業実態調査」

9) 川崎市の区別農家数・農業就業人口・経営耕地面積(販売農家)(2015(平成27)年)[図表2-114、2-115]

	農家数 (販売農家)(戸)	農業就業人口 (販売農家)(人)	販売農家の経営耕地面積				農家当たり 耕地面積(a)
			計(a)	田(a)	畑(a)	樹園地(a)	
川崎区	-	-	-	-	-	-	-
幸区	5	12	205	-	176	29	41.0
中原区	43	90	1,746	-	1,558	188	40.6
高津区	99	213	4,571	-	3,719	852	46.2
宮前区	167	405	10,972	133	7,736	3,103	65.7
多摩区	129	268	5,840	336	2,039	3,465	45.3
麻生区	152	301	11,440	815	7,483	3,142	76.3
合計	595	1,289	34,774	1,284	22,711	10,779	58.6

出所：農林水産省「2015年農林業センサス」

(5) 建設業・不動産業

1) 川崎市の建設業・不動産業の事業所数と従業者数の推移 [図表 2-116、2-117]

	建設業		不動産業	
	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)
2001年	3,945	33,421	3,206	9,360
2004年	3,810	33,229	3,316	9,562
2006年	3,560	29,852	3,235	10,216
2009年	4,637	35,342	4,008	13,805
2012年	4,143	33,686	3,881	12,996
2014年	4,078	31,488	4,143	13,794

注) 2006年までの「事業所・企業統計」と2009年からの「経済センサス」は、調査方法の変更により調査母数が拡大したため、比較はできない。

出所：総務省「事業所・企業統計」、「経済センサス」(2009(平成21)年～2014(平成26)年)

2) 川崎市の着工建築物、新築住宅着工数の推移 [図表 2-118、2-120]

	着工建築物	着工新築住宅	
	床面積(万㎡)	戸数(戸)	床面積(万㎡)
2010年	147	13,740	97
2011年	190	17,022	133
2012年	152	13,329	97
2013年	208	16,997	124
2014年	126	13,194	84
2015年	180	17,836	107
2016年	132	16,137	99

出所：国土交通省「2016(平成28)年建築物動態統計調査」

3) 川崎市の着工建築物の用途別床面積の推移 [図表 2-119]

(単位：㎡)

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
全建築物計	1,519,897	2,080,620	1,260,989	1,795,392	1,316,625
居住専用住宅	865,067	1,192,819	816,168	956,297	969,444
居住専用準住宅	6,373	16,451	8,426	16,445	8,457
居住産業併用建築物	132,128	77,527	40,797	188,828	42,326
農林水産業用建築物	560	403	150	3,376	461
鉱業、採石業、砂利採取業、建設業容建築物	1,583	3,264	2,310	1,427	2,115
製造業用建築物	50,011	62,027	20,641	46,307	22,153
電気・ガス・熱供給・水道業用建築物	233	24,139	3,418	88	5,686
情報通信業用建築物	209	333	0	95	1,162
運輸業用建築物	97,109	195,437	8,010	173,084	69,426
卸売業、小売業用建築物	26,042	145,185	100,860	197,356	43,758
金融業、保険業用建築物	1,680	5,758	1,584	3,526	266
不動産業用建築物	23,186	9,630	6,342	12,825	6,453
宿泊業、飲食サービス業用建築物	2,849	1,495	4,776	10,250	15,658
教育、学習支援業用建築物	121,905	111,197	50,785	30,108	34,399
医療、福祉	65,541	95,957	122,352	105,045	54,778
その他のサービス業用建築物	94,069	130,018	55,399	45,689	29,068
公務用建築物	27,798	6,104	15,843	3,814	9,766
他に分類されない建築物	3,554	2,876	3,128	832	1,249

出所：国土交通省「2016(平成28)年建築物動態統計調査」

4) 川崎市新設住宅着工の利用関係別床面積の推移 [図表 2-121]

(単位: m²)

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
合計	968,678	1,235,604	836,766	1,074,742	989,766
持家	177,330	209,990	158,608	187,572	180,898
貸家	262,722	342,762	303,575	342,500	325,768
給与住宅	549	528	1,135	7,521	0
分譲住宅	528,077	682,324	373,448	537,149	483,100

出所: 国土交通省「2016(平成28)年建築物動態統計調査」

5) 建設業・不動産業の大都市比較 (2014(平成26)年) [図表 2-122、123]

	事業所数(事業所)					従業者数(人)				
	全産業	建設業	構成比(%)	不動産業	構成比(%)	全産業	建設業	構成比(%)	不動産業	構成比(%)
札幌市	75,749	6,701	8.8	8,264	10.9	858,119	61,706	7.2	27,654	3.2
仙台市	49,555	4,486	9.1	3,476	7.0	561,536	52,405	9.3	13,651	2.4
さいたま市	42,429	3,976	9.4	3,395	8.0	505,680	34,956	6.9	13,643	2.7
千葉市	30,059	2,902	9.7	2,148	7.1	397,226	29,704	7.5	8,504	2.1
東京特別区	521,270	29,817	5.7	47,566	9.1	7,711,329	384,198	5.0	251,095	3.3
横浜市	119,509	11,203	9.4	10,796	9.0	1,491,163	93,139	6.2	42,678	2.9
川崎市	42,616	4,078	9.6	4,143	9.7	554,757	31,488	5.7	13,794	2.5
相模原市	23,526	2,739	11.6	2,099	8.9	248,495	16,962	6.8	5,798	2.3
新潟市	36,591	3,882	10.6	1,664	4.5	367,873	32,940	9.0	4,882	1.3
静岡市	36,534	3,486	9.5	2,027	5.5	348,035	24,847	7.1	6,471	1.9
浜松市	37,073	3,754	10.1	2,091	5.6	374,525	23,527	6.3	5,615	1.5
名古屋市	124,636	8,654	6.9	7,837	6.3	1,425,480	91,381	6.4	32,451	2.3
京都市	74,419	4,473	6.0	5,799	7.8	746,742	29,619	4.0	19,714	2.6
大阪市	190,629	9,431	4.9	16,067	8.4	2,267,364	124,385	5.5	72,862	3.2
堺市	29,764	2,477	8.3	1,894	6.4	317,936	19,752	6.2	5,586	1.8
神戸市	70,797	3,897	5.5	5,213	7.4	732,116	28,636	3.9	18,594	2.5
岡山市	32,388	2,861	8.8	2,302	7.1	339,548	23,037	6.8	6,898	2.0
広島市	54,807	4,826	8.8	4,509	8.2	579,888	40,333	7.0	15,152	2.6
北九州市	43,439	3,943	9.1	3,098	7.1	441,106	33,041	7.5	9,693	2.2
福岡市	74,256	5,110	6.9	5,324	7.2	864,388	55,695	6.4	26,683	3.1
熊本市	31,444	2,693	8.6	2,100	6.7	316,851	20,923	6.6	7,612	2.4

出所: 総務省「平成26年経済センサス-基礎調査」

6) 着工建築物の床面積の大都市比較 (2016(平成28)年) [図表 2-124]

	総数		うち居住専用住宅			
	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	棟数 (棟)	比率 (%)	床面積 (㎡)	比率 (%)
札幌市	7,375	2,047,179	6,242	84.6	1,416,492	69.2
仙台市	5,774	1,228,509	4,964	86.0	769,727	62.7
さいたま市	7,337	1,401,745	6,848	93.3	1,043,493	74.4
千葉市	3,759	727,513	3,354	89.2	547,948	75.3
東京特別区	30,096	11,596,016	26,202	87.1	6,020,759	51.9
横浜市	14,311	3,070,957	13,222	92.4	1,942,092	63.2
川崎市	5,393	1,316,625	4,927	91.4	969,444	73.6
相模原市	3,090	551,580	2,842	92.0	383,917	69.6
新潟市	4,774	782,804	4,153	87.0	515,657	65.9
静岡市	3,806	733,068	3,287	86.4	465,705	63.5
浜松市	4,739	900,012	4,038	85.2	542,327	60.3
名古屋市	10,444	2,541,008	9,206	88.1	1,719,535	67.7
京都市	5,031	1,289,719	4,151	82.5	725,748	56.3
大阪市	6,984	2,969,617	5,617	80.4	1,683,895	56.7
堺市	2,872	740,871	2,485	86.5	413,506	55.8
神戸市	4,417	1,282,894	3,746	84.8	609,307	47.5
岡山市	3,935	730,491	3,348	85.1	542,279	74.2
広島市	4,512	1,427,075	3,877	85.9	700,447	49.1
北九州市	3,377	1,143,543	2,648	78.4	541,925	47.4
福岡市	4,748	1,812,836	3,984	83.9	1,130,889	62.4
熊本市	4,282	858,689	3,632	84.8	588,152	68.5

出所：国土交通省「2016(平成28)年建築物動態統計調査」

7) 川崎市の建設業・不動産業の区別事業所数と従業者数 (2014(平成26)年) [図表 2-125、2-126]

	建設業		不動産業	
	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)
川崎区	1,225	11,040	863	2,615
幸区	488	4,819	429	1,366
中原区	454	3,175	705	2,613
高津区	596	4,327	747	2,914
宮前区	504	2,915	605	1,873
多摩区	517	3,313	436	1,186
麻生区	294	1,899	358	1,227

出所：総務省「平成26年経済センサス-基礎調査」

8) 区別建築物着工床面積 (2016(平成28)年) [図表 2-127]

	総数 (㎡)	住居専用・準住宅 (㎡)	その他建築物 (㎡)
川崎区	305,674	163,067	142,607
幸区	134,454	117,248	17,206
中原区	268,170	209,216	58,954
高津区	155,032	120,505	34,527
宮前区	184,224	132,423	51,801
多摩区	134,237	112,513	21,724
麻生区	134,834	122,929	11,905

出所：国土交通省「2016(平成28)年建築物動態統計調査」

9) 区別新設住宅の利用関係別着工戸数 (2016(平成 28)年) [図表 2-128]

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
合計(戸)	3,381	1,826	3,878	1,878	1,780	1,899	1,495
持家(戸)	156	133	324	199	201	203	287
貸家(戸)	1,705	971	1,951	917	655	1,233	561
給与住宅(戸)	0	0	0	0	0	0	0
分譲住宅(戸)	1,520	722	1,603	762	924	463	647

出所：国土交通省「2016(平成 28)年建築物動態統計調査」

(6) 金融業・保険業

1) 川崎市の金融業・保険業の事業所数・従業者数の推移 [図表 2-129]

	2001年	2004年	2006年	2009年	2012年	2014年	2016年
事業所数(事業所)	499	448	408	508	494	494	474
従業者数(人)	9,210	7,748	8,338	9,479	8,492	8,733	8,871

注) 2006年までの「事業所・企業統計」と2009年からの「経済センサス」は、調査方法の変更により調査母数が拡大したため、比較はできない。また、2016年の数値は速報値。

出所：総務省「事業所・企業統計」、「経済センサス」(2009(平成 21)年～2016(平成 28)年)

2) 川崎市の市内総生産(実質・連鎖方式)と金融・保険業の推移 [図表 2-130] (単位：百万円)

	市内総生産 (生産側、実質連鎖方式)	金融・保険業
2004年	5,049,598	175,501
2005年	5,156,503	188,436
2006年	5,362,983	195,019
2007年	5,539,475	204,915
2008年	5,504,740	163,797
2009年	5,313,067	174,685
2010年	5,397,832	172,412
2011年	5,435,564	171,711
2012年	5,462,851	168,530
2013年	5,652,922	171,715
2014年	5,689,948	176,817

出所：川崎市「川崎市市民経済計算 平成 26 年度」

3) 川崎市信用保証協会取扱状況の推移 [図表 2-131]

	保証申込件数(件)	保証申込金額(百万円)	保証債務残高件数(件)	保証債務残高(百万円)
2004年	6,324	70,340	22,621	184,607
2005年	4,623	60,046	20,700	164,910
2006年	4,620	66,691	19,315	156,415
2007年	4,775	69,315	17,238	149,363
2008年	6,689	124,376	17,042	184,052
2009年	6,588	102,647	17,477	202,605
2010年	5,054	83,263	17,651	202,659
2011年	4,815	74,960	18,157	203,542
2012年	3,971	58,153	17,708	189,973
2013年	4,215	60,959	17,022	178,678
2014年	4,239	61,474	16,346	172,783
2015年	4,017	58,339	15,737	162,926
2016年	3,421	48,579	14,699	147,963

出所：川崎市「川崎市統計書 平成 29 年(2017 年)版」

4) 川崎市における商工組合中央金庫川崎支店の貸出金残高等の推移 [図表 2-132]

	貸出金残高(設備) (百万円)	貸出金残高(運転) (百万円)	預金残高 (百万円)
2004年	25,226	85,477	29,896
2005年	26,508	88,351	31,160
2006年	26,533	93,264	34,338
2007年	25,695	95,614	34,446
2008年	25,851	102,202	44,241
2009年	21,747	110,271	44,197
2010年	21,608	110,645	45,323
2011年	19,345	111,192	49,727
2012年	18,922	106,234	56,035
2013年	20,184	102,923	59,470
2014年	21,672	104,156	59,540
2015年	24,952	103,177	62,318
2016年	27,871	97,371	62,186

出所：川崎市「川崎市統計書 平成29年(2017年)版」

5) 金融業・保険業の事業所数・従業者数の大都市比較 (2016(平成28)年) [図表 2-133]

	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)
札幌市	1,376	26,358
仙台市	946	18,388
さいたま市	779	18,023
千葉市	609	16,763
東京特別区	8,957	374,256
横浜市	1,701	33,706
川崎市	474	8,871
相模原市	229	3,169
新潟市	638	10,697
静岡市	698	11,790
浜松市	531	7,855
名古屋市	2,228	45,083
京都市	962	20,657
大阪市	3,015	85,923
堺市	368	5,895
神戸市	942	18,062
岡山市	684	11,404
広島市	996	17,715
北九州市	725	10,393
福岡市	1,480	33,791
熊本市	628	11,275

注) 数値は速報値

出所：総務省「平成28年経済センサス-活動調査」

(7) 運輸業・郵便業

1) 川崎市の運輸業・郵便業の事業所数と従業者数の推移 [図表 2-134]

	2001年	2004年	2006年	2009年	2012年	2014年	2016年
事業所数(事業所)	1,440	1,466	1,392	1,448	1,316	1,347	1,331
従業者数(人)	30,457	30,147	27,914	34,707	33,208	36,336	35,819

注) 2006年までの「事業所・企業統計」と2009年からの「経済センサス」は、調査方法の変更により調査母数が拡大したため、比較はできない。また、2016年の数値は速報値。

出所：総務省「事業所・企業統計」、「経済センサス」(2009(平成21)年～2016(平成28)年)

2) 運輸業・郵便業の事業所数の大都市比較 (2014(平成26)年) [図表 2-135]

(単位：事業所)

	運輸業, 郵便業計	鉄道業	道路旅客 運送業	道路貨物 運送業	水運業	航空 運輸業	倉庫業	運輸に 附帯する サービス業	郵便業 (信書便事 業を含む)
全国	134,118	4,811	25,066	71,801	3,272	897	10,351	17,571	349
21大都市	43,305	1,450	11,036	18,972	1,003	395	3,502	6,814	133
札幌市	1,685	32	475	862	10	17	128	155	6
仙台市	1,315	33	404	609	10	8	121	128	2
さいたま市	831	50	91	507	-	-	80	103	-
千葉市	812	49	130	435	3	1	55	136	3
東京特別区	14,016	493	5,017	5,187	384	172	879	1,845	39
横浜市	3,237	111	375	1,434	80	2	345	873	17
川崎市	1,347	43	292	630	11	-	162	203	6
相模原市	559	15	74	359	2	-	51	57	1
新潟市	830	28	179	432	6	16	46	121	2
静岡市	858	35	100	445	6	9	126	134	3
浜松市	696	37	79	429	10	-	56	82	3
名古屋市	2,372	93	322	1,206	55	23	211	453	9
京都市	1,222	56	461	519	3	7	79	92	5
大阪市	4,423	113	906	1,935	156	44	417	841	11
堺市	1,193	20	492	462	7	1	76	134	1
神戸市	2,174	51	312	858	92	9	245	600	7
岡山市	791	28	113	504	6	14	60	63	3
広島市	1,310	53	382	612	35	13	84	128	3
北九州市	1,433	53	356	574	74	4	72	300	-
福岡市	1,625	41	283	685	49	52	183	323	9
熊本市	576	16	193	288	4	3	26	43	3

出所：総務省「平成26年経済センサス-基礎調査」

3) 運輸業・郵便業の従業者数の大都市比較 (2014(平成26年) [図表2-136]

(単位:人)

	運輸業, 郵便業計	鉄道業	道路旅客 運送業	道路貨物 運送業	水運業	航空 運輸業	倉庫業	運輸に 附帯する サービス業	郵便業 (信書便事 業を含む)
全国	3,248,284	235,021	547,145	1,714,116	49,306	54,934	197,591	365,163	85,008
21 大都市	1,177,193	113,970	233,263	500,770	21,808	41,139	67,914	159,331	38,998
札幌市	46,593	3,541	14,660	22,697	98	284	1,633	3,350	330
仙台市	32,742	3,871	6,934	17,037	62	28	2,103	2,274	433
さいたま市	26,461	3,886	5,252	14,280	-	-	1,138	1,905	-
千葉市	26,956	2,936	3,615	14,625	25	7	911	3,560	1277
東京特別区	403,175	44,776	85,973	132,057	12,615	37,348	24,861	52,222	13,323
横浜市	92,978	6,869	15,114	40,712	1,298	9	5,622	18,330	5,024
川崎市	36,336	2,245	5,516	16,166	99	-	4,007	5,425	2,878
相模原市	15,298	976	2,222	8,546	18	-	1,151	2,028	357
新潟市	24,402	2,897	3,220	13,242	219	74	689	2,957	1,104
静岡市	21,328	1,616	3,111	10,609	217	59	1,613	3,189	914
浜松市	19,468	2,326	3,271	11,139	44	-	750	1,757	181
名古屋市	70,069	5,866	12,682	32,359	845	214	2,863	13,015	2,225
京都市	34,374	3,133	12,490	12,449	32	39	1,976	2,131	2,124
大阪市	109,330	15,303	14,604	50,641	2,543	725	6,329	16,413	2,772
堺市	19,638	845	3,873	11,519	90	20	1,124	1,856	311
神戸市	52,897	1,840	8,472	20,312	1,168	510	4,820	13,157	2,618
岡山市	21,757	1,932	3,151	13,282	78	84	702	1,310	1,218
広島市	35,535	3,803	7,633	18,812	759	91	1,536	2,510	391
北九州市	29,620	1,896	6,005	14,031	976	407	735	5,570	-
福岡市	46,604	2,535	11,579	20,385	563	1,231	3,142	6,019	1,150
熊本市	11,632	878	3,886	5,870	59	9	209	353	368

出所:総務省「平成26年経済センサス基礎調査」

4) 川崎市内主要駅の1日平均乗車人員の推移 [図表 2-137]

(単位:人)

駅名		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	増減比 (12→16)
京急本線	京急川崎	57,028	57,970	60,242	61,126	62,656	9.9%
JR 東海道線	川崎	188,193	197,010	204,153	207,725	209,480	11.3%
JR 南武線	武蔵小杉	108,046	115,262	119,604	124,325	128,079	18.5%
	武蔵溝ノ口	79,533	81,503	81,509	83,756	84,575	6.3%
	登戸	78,075	80,465	79,944	81,162	81,664	4.6%
JR 横須賀線	新川崎	25,347	25,392	25,416	27,085	27,264	7.6%
東急東横線	武蔵小杉	93,760	98,231	103,261	107,900	110,183	17.5%
東急田園都市線	溝の口	140,677	144,540	148,474	151,268	152,992	8.8%
	鷺沼	29,215	29,578	30,127	30,569	30,898	5.8%
	宮前平	24,555	24,956	25,485	25,802	26,017	6.0%
小田急小田原線	登戸	77,757	79,138	80,525	80,879	81,104	4.3%
	新百合ヶ丘	61,623	61,382	62,050	62,260	62,981	2.2%
	向ヶ丘遊園	32,007	32,300	32,491	32,836	33,283	4.0%

注1) JR 南武線武蔵小杉は横須賀線を含む。

注2) JR 武蔵小杉、武蔵溝ノ口、登戸は他社線からの乗継乗車人員を含む。

注3) 東急東横線武蔵小杉、東急田園都市線武蔵溝の口、小田急小田原線登戸は JR 線からの乗継乗車人員を含む。

注4) 東急田園都市線溝の口には東急田園都市線と大井町線の乗継乗車人員が含まれている。

出所: 川崎市「川崎市統計書 平成 29 年(2017 年)版」

5) 川崎市のタクシー運輸状況の推移 [図表 2-138]

	届出自動車台数(台)	輸送人員(千人)	輸送収入(百万円)
2005年	2,116	20,065	22,591
2006年	2,107	20,114	22,811
2007年	2,103	19,658	22,677
2008年	2,138	17,872	21,362
2009年	2,079	16,736	19,775
2010年	1,961	16,533	19,640
2011年	1,942	16,350	19,401
2012年	1,909	16,516	19,063
2013年	1,923	16,346	18,876
2014年	1,913	15,700	18,931
2015年	1,883	15,306	18,473
2016年	1,875	14,322	17,699

出所: 川崎市「川崎市統計書 平成 29 年(2017 年)版」

6) 川崎港の入港船舶および海上出入貨物の推移 [図表 2-139、2-140、2-141]

	入港船舶総トン数(総万トン)		取扱貨物量(万トン)				
	外航船	内航船	計	移入貨物	移出貨物	輸入貨物	輸出貨物
2000年	6,265	2,922	9,266	1,586	2,305	5,008	368
2001年	6,390	2,911	9,414	1,566	2,283	5,116	448
2002年	6,211	2,854	8,826	1,507	2,244	4,628	446
2003年	6,265	2,980	9,633	1,459	2,435	5,274	465
2004年	6,535	2,853	9,361	1,418	2,341	5,132	470
2005年	6,612	2,647	9,322	1,407	2,197	5,126	592
2006年	6,885	2,541	9,136	1,330	2,047	5,061	698
2007年	7,283	2,590	9,394	1,353	2,002	5,225	813
2008年	7,912	2,422	9,274	1,141	1,899	5,392	842
2009年	7,000	2,262	8,412	995	1,715	4,916	786
2010年	7,780	2,246	8,623	1,050	1,704	5,107	762
2011年	7,719	2,245	8,674	1,103	1,745	5,076	750
2012年	7,845	2,199	8,329	1,326	1,438	4,700	865
2013年	8,429	2,261	8,961	1,267	1,633	4,962	1,098
2014年	7,786	2,169	8,581	1,209	1,548	4,763	1,062
2015年	7,627	2,293	8,668	1,302	1,686	4,604	1,075
2016年	7,086	2,277	8,197	1,393	1,499	4,404	901

出所：川崎市「川崎港統計年報」

7) 川崎港の海上出入貨物取扱貨物量の主要品種別構成 (2016(平成28)年) [図表 2-142]

【取扱貨物量】

(単位：千トン)

輸出貨物		輸入貨物		移出貨物		移入貨物	
総合計	9,007	総合計	44,041	総合計	14,993	総合計	13,928
完成自動車	4,025	LNG	14,893	石油製品	6,103	石油製品	2,954
化学薬品	1,172	原油	9,901	廃土砂	1,783	原油	2,152
金属くず	1,059	石炭	6,408	石炭	1,741	石灰石	1,832
石油製品	1,039	鉄鉱石	6,029	重油	1,306	化学薬品	1,262
重油	901	石油製品	1,890	化学薬品	1,127	完成自動車	1,097
その他	809	その他	4,921	その他	2,934	その他	4,632

【構成比】

(単位：%)

輸出貨物		輸入貨物		移出貨物		移入貨物	
総合計	100.0	総合計	100.0	総合計	100.0	総合計	100.0
完成自動車	44.7	LNG	33.8	石油製品	40.7	石油製品	21.2
石油製品	13.0	原油	22.5	重油	11.9	石灰石	15.5
化学薬品	11.8	鉄鉱石	14.5	廃土砂	11.6	化学薬品	13.1
重油	11.5	石炭	13.7	石炭	8.7	その他石油製品	9.1
金属くず	10.0	石油製品	4.3	化学薬品	7.5	完成自動車	7.9
その他	9.0	その他	11.2	その他	19.6	その他	33.3

出所：川崎市「川崎港統計年報」(2016(平成28)年)

8) 川崎港の品目別貿易高 [図表 2-143]

(単位：百万円)

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
輸出総額	1,289,711	1,654,706	1,693,638	1,565,199	1,259,748
食料品及び動物	3,400	3,214	3,982	5,384	6,900
飲料及びたばこ	-	-	-	5	5
食料に適さない原材料	53,600	50,768	50,520	48,292	43,819
鉱物性燃料	103,831	222,981	210,442	140,381	51,611
動植物性油脂	99	543	993	1,066	846
化学製品	153,265	253,932	255,918	249,575	201,756
原料別製品	125,273	130,200	143,498	119,457	100,669
機械類及び輸送用機器類	767,899	895,653	949,135	964,491	827,297
雑製品	65,614	75,028	55,204	14,754	10,072

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
輸入総額	2,546,376	3,152,149	3,223,463	2,427,471	1,733,383
食料品及び動物	368,422	457,064	552,567	615,473	551,632
飲料及びたばこ	-	-	-	2,751	1,775
食料に適さない原材料	88,129	100,911	104,338	76,461	58,168
鉱物性燃料	1,997,196	2,489,807	2,435,223	1,597,929	997,519
動植物性油脂	2,965	2,498	3,772	2,839	2,787
化学製品	34,396	34,056	32,136	29,180	30,492
原料別製品	37,316	34,678	45,140	42,529	35,790
機械類及び輸送用機器類	6,936	18,750	25,829	21,994	19,907
雑製品	5,219	9,757	19,337	33,203	30,123

出所：財務省「貿易統計」

9) 貨物取扱量上位 20 港 (2016(平成 28)年) [図表 2-144]

(単位：トン)

		合計			外国貿易			内国貿易		
		計	一般	自動航送船	計	輸出	輸入	計	移出	移入
1	名古屋	193,256,677	189,136,842	4,119,835	128,475,825	52,713,701	75,762,124	64,780,852	34,093,752	30,687,100
2	千葉	154,332,564	154,332,564	0	92,336,782	9,529,156	82,807,626	61,995,782	34,604,324	27,391,458
3	横浜	109,123,653	109,123,653	0	68,932,510	30,624,773	38,307,737	40,191,143	14,627,836	25,563,307
4	苫小牧	105,602,779	48,728,694	56,874,085	17,032,446	1,066,643	15,965,803	88,570,333	43,798,356	44,771,977
5	北九州	98,527,135	55,559,740	42,967,395	32,354,045	7,215,125	25,138,920	66,173,090	31,183,614	34,989,476
6	神戸	98,313,779	70,533,544	27,780,235	51,726,204	23,307,248	28,418,956	46,587,575	18,997,909	27,589,666
7	水島	86,747,400	86,747,400	0	55,121,155	9,488,713	45,632,442	31,626,245	20,986,773	10,639,472
8	東京	85,954,195	76,828,485	9,125,710	48,102,417	13,368,468	34,733,949	37,851,778	14,295,663	23,556,115
9	大阪	82,029,475	50,741,495	31,287,980	34,111,827	9,363,099	24,748,728	47,917,648	21,173,685	26,743,963
10	川崎	81,969,039	81,969,039	0	53,047,596	9,006,537	44,041,059	28,921,443	14,993,312	13,928,131
11	堺泉北	74,092,985	63,152,960	10,940,025	30,331,328	4,655,213	25,676,115	43,761,657	18,586,541	25,175,116
12	大分	66,938,756	63,690,166	3,248,590	40,879,994	7,305,596	33,574,398	26,058,762	16,877,365	9,181,397
13	鹿島	63,600,461	63,600,461	0	45,826,172	7,420,198	38,405,974	17,774,289	11,773,079	6,001,210
14	木更津	63,434,620	63,434,620	0	47,080,259	4,554,800	42,525,459	16,354,361	8,337,294	8,017,067
15	四日市	61,407,654	61,407,654	0	40,535,614	4,233,535	36,302,079	20,872,040	15,374,439	5,497,601
16	喜入	60,024,489	60,024,489	0	29,808,895	0	29,808,895	30,215,594	30,213,834	1,760
17	徳山下松	48,350,021	46,982,211	1,367,810	18,495,529	3,175,826	15,319,703	29,854,492	15,531,926	14,322,566
18	仙台塩釜	47,478,626	38,467,776	9,010,850	15,499,611	2,385,209	13,114,402	31,979,015	14,220,091	17,758,924
19	福山	44,370,462	44,304,712	65,750	35,995,446	8,047,541	27,947,905	8,375,016	5,518,434	2,856,582
20	東播磨	38,097,724	38,097,724	0	21,329,391	2,876,703	18,452,688	16,768,333	8,771,315	7,997,018

出所：国土交通省「港湾調査年報」(2016(平成 28)年)

10) 移出・移入貨物の品種別上位 10 港(2016(平成 28)年) [図表 2-145]

(単位:千トン)

	石油製品				重油			
	移出		移入		移出		移入	
第1位	千葉	12,553	千葉	5,651	千葉	5,979	水島	1,587
第2位	水島	7,926	東京	4,191	四日市	2,908	室蘭	1,486
第3位	四日市	6,880	博多	3,884	水島	2,867	名古屋	881
第4位	川崎	6,103	川崎	2,954	堺泉北	2,695	横浜	776
第5位	堺泉北	4,597	名古屋	2,801	横浜	2,144	坂出	672
第6位	横浜	4,316	苫小牧	2,619	鹿島	1,714	四日市	664
第7位	鹿島	4,016	新潟	2,028	大分	1,576	堺泉北	662
第8位	苫小牧	3,994	横浜	1,856	仙台塩釜	1,524	赤穂	661
第9位	宇部	3,332	仙台塩釜	1,845	苫小牧	1,436	千葉	624
第10位	和歌山下津	2,668	釧路	1,648	宇部	1,392	鹿島	579
計(A)		56,385		29,477		24,235		8,592
全国計(B)		67,646		67,566		32,905		21,640
A/B(%)		83.4		43.6		73.7		39.7

	石灰石				砂利・砂			
	移出		移入		移出		移入	
第1位	津久見	13,668	徳山下松	6,463	木更津	4,184	東京	3,777
第2位	須崎	7,559	赤穂	3,616	函館	2,080	千葉	2,580
第3位	八戸	2,443	千葉	2,569	千葉	1,640	横浜	2,363
第4位	高知	2,442	木更津	2,272	荏田	1,381	大阪	2,284
第5位	尻屋岬	2,123	大分	1,885	福山	1,367	堺泉北	1,719
第6位	宇部	2,064	鹿島	1,874	水島	1,297	博多	1,704
第7位	吉津	1,100	川崎	1,832	笠岡	1,294	東播磨	1,041
第8位	荏田	876	東播磨	1,608	東播磨	905	川崎	980
第9位	千葉	624	福山	1,592	白老	860	阪南	876
第10位	姫川	472	室蘭	1,548	本部	809	尼崎西宮 芦屋	835
計(A)		33,371		25,259		15,817		18,159
全国計(B)		33,371		36,895		27,033		47,445
A/B(%)		99.0		68.5		58.5		38.3

	セメント			
	移出		移入	
第1位	荏田	7,276	東京	2,309
第2位	徳山下松	3,667	大阪	2,211
第3位	函館	3,092	横浜	2,181
第4位	宇部	3,035	仙台塩釜	1,868
第5位	赤穂	2,831	千葉	1,607
第6位	須崎	2,191	堺泉北	1,586
第7位	津久見	1,839	名古屋	1,513
第8位	北九州	1,408	和歌山下津	759
第9位	大船渡	1,283	八代	750
第10位	八戸	1,121	川崎	702
計(A)		27,743		15,486
全国計(B)		33,337		32,069
A/B(%)		83.2		48.3

出所:国土交通省「港湾調査年報(2016(平成 28)年)」

11) 輸入・輸出貨物の品種別上位 10 港(2016(平成 28)年) [図表 2-146] (単位:千トン)

	輸入		輸出			
	原油		完成自動車		化学薬品	
第1位	千葉	32,741	名古屋	26,293	水島	1,647
第2位	喜入	29,809	横浜	12,654	千葉	1,645
第3位	四日市	16,782	三河	9,140	鹿島	1,488
第4位	水島	15,257	広島	4,183	四日市	1,309
第5位	堺泉北	12,970	川崎	4,025	川崎	1,172
第6位	鹿島	10,640	荻田	3,862	徳山下松	1,159
第7位	川崎	9,901	三田尻中関	2,905	東予	1,035
第8位	名古屋	8,242	博多	2,651	神戸	1,019
第9位	苫小牧	6,820	神戸	2,547	名古屋	980
第10位	仙台塩釜	6,552	堺泉北	1,034	佐賀関	957
計(A)	149,714		69,294		12,411	
全国計(B)	172,359		74,361		18,897	
A/B(%)	86.9		93.2		65.7	

出所: 国土交通省「港湾調査年報(2016(平成 28)年)」